

## 調査結果詳細 4. 観光資源受容性評価

※表内網掛け  
■:全体より10pt以上  
■:全体より5pt以上  
■:全体より5pt以下  
■:全体より10pt以下  
ただし、30ss未満のセルについては、  
サンプル過少につき網掛けせず。

## 4. 「石巻圏」観光資源受容性評価

※それぞれの地域について、観光資源の説明文と写真を提示し来訪意向、魅力を感じたフレーズについて確認した。

### (1) 石巻市

みちのく宮城第二の都市、石巻市。市内には故・石ノ森章太郎作品を展示するマンガミュージアム『石ノ森萬画館』、石巻駅から漫画館までのまちなかには、「サイボーグ009」や「仮面ライダー」などのオブジェが立ち、「マンガロード」とも呼ばれています。他にも、伊達政宗公の命を受け支倉常長ら一行を乗せローマへと出帆した『サン・ファン・パウティスタ（復元船）』を展示する『サン・ファン館』、野生のシカやサルが「神の使い」として大切に保護され、「三年続けてお参りすれば一生お金に困ることはない」といわれる奥州三大霊場『金華山黄金山神社』など見どころがいっぱいです。

石巻港に属している田代島は「猫の島」といわれるほど島内には多くの猫たちが暮らしています。昔は、猫の行動で漁の良し悪しを判断していたとも言われており、島の人々と猫の関係は江戸時代から続いています。島には猫が祀られた『猫神社』があり、国土交通省『島の宝100景』に選定されました。

“金華ブランド”を中心に旬の新鮮な海鮮を使った定番メニューである「金華丼」、「金華寿司」は、訪れる季節によって違った食材が楽しめます。魚介ダシのうまみを凝縮した“2度蒸しの茶色い麺”が特徴のB級ご当地グルメ「石巻焼きそば」は、昔から地元民にこよなく愛されている石巻のソウルフード。牡鹿半島周辺をはじめ、石巻地域はカキ養殖が盛んで、世界で養殖されている牡蠣の80%が石巻にルーツを持つと言われていています。新鮮で安全・安心なカキが食べられます。

石ノ森萬画館



マンガロードオブジェ



サン・ファン館



猫の島 田代島



金華山黄金山神社と金華山風景



石巻魚市場



石巻特選金華丼



石巻焼きそば／かき

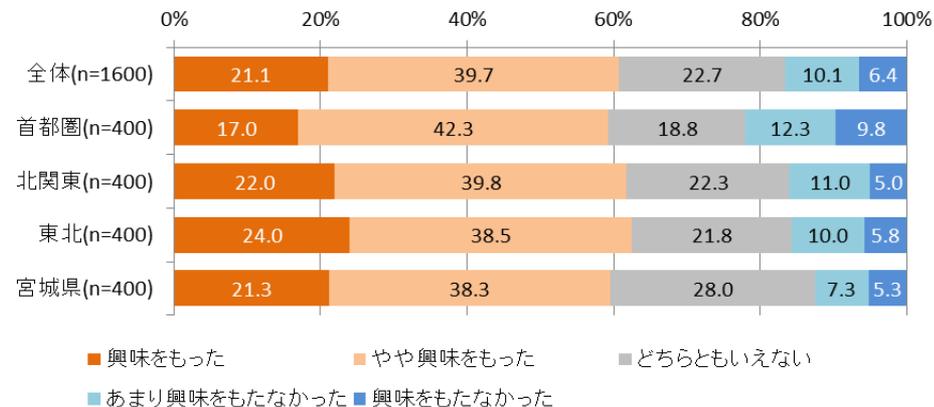


### (1) 石巻市／興味度

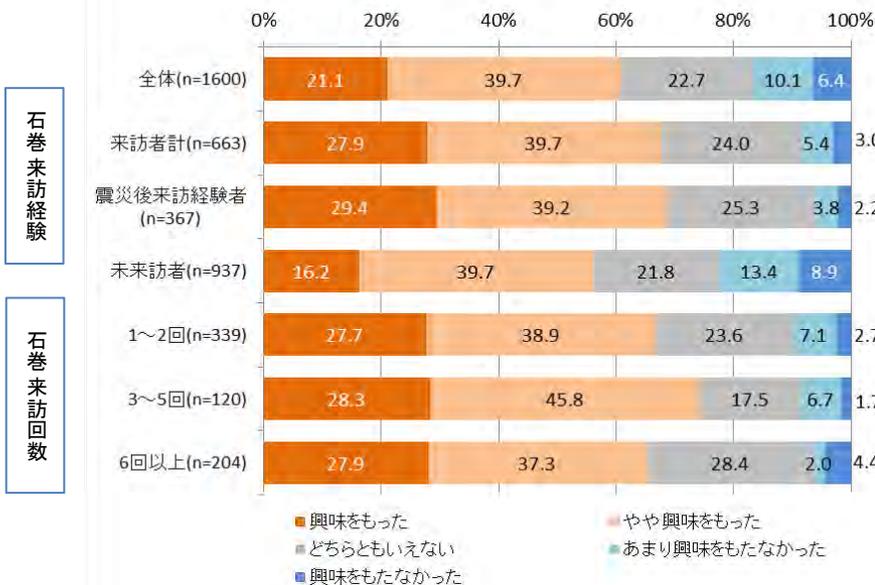
石巻市の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後  
に石巻市に対し興味を示した人は全体の60.8%、  
「興味を持った」と積極的に評価している人は21.1%と  
なっており、居住エリア別の評価に大きな差は見られ  
ない。

震災後の石巻市来訪経験者は、7割弱が興味を持ったと  
しており、未来訪者の評価を大きく上回っている。

【興味度／居住エリア別】



【興味度／来訪経験・頻度別】



【興味度意向／居住エリア別・性×年代別】

		首都圏		北関東		東北		宮城	
		興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計
全体		17.0	59.3	22.0	61.8	24.0	38.5	20.6	39.1
男性	20代	25.0	70.0	22.5	70.0	27.5	35.0	0.0	60.0
	30代	27.5	75.0	22.5	57.5	15.0	35.0	18.2	36.4
	40代	10.0	40.0	22.5	57.5	22.5	35.0	17.5	32.5
	50代	17.5	57.5	32.5	67.5	12.5	42.5	12.5	47.5
	60代	17.5	55.0	20.0	55.0	30.0	27.5	22.5	32.5
女性	20代	12.5	60.0	25.0	77.5	30.0	50.0	27.5	40.0
	30代	10.0	67.5	22.5	55.0	30.0	45.0	32.5	35.0
	40代	20.0	47.5	20.0	50.0	30.0	32.5	30.0	40.0
	50代	20.0	60.0	12.5	62.5	17.5	45.0	22.5	30.0
	60代	10.0	60.0	20.0	65.0	25.0	37.5	22.5	37.5

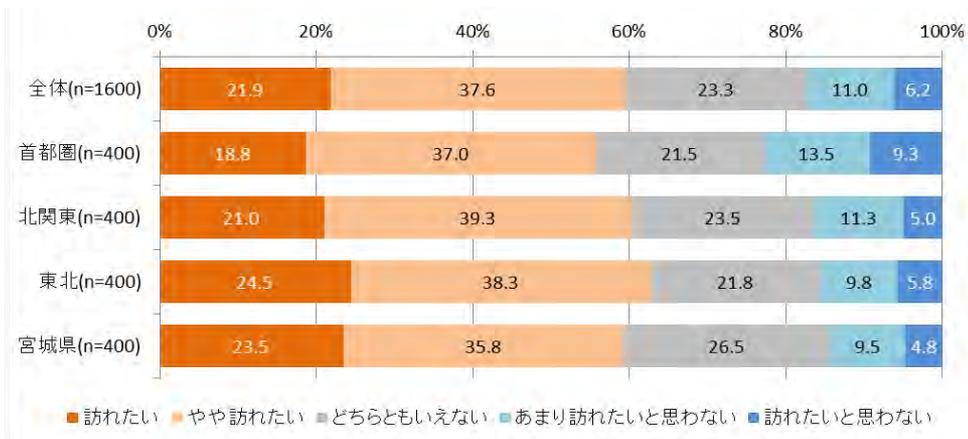
※ 全体を5%以上上回る値  
※ 各エリアn=400 性×年代別40s  
(ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

### (1) 石巻市／来訪意向

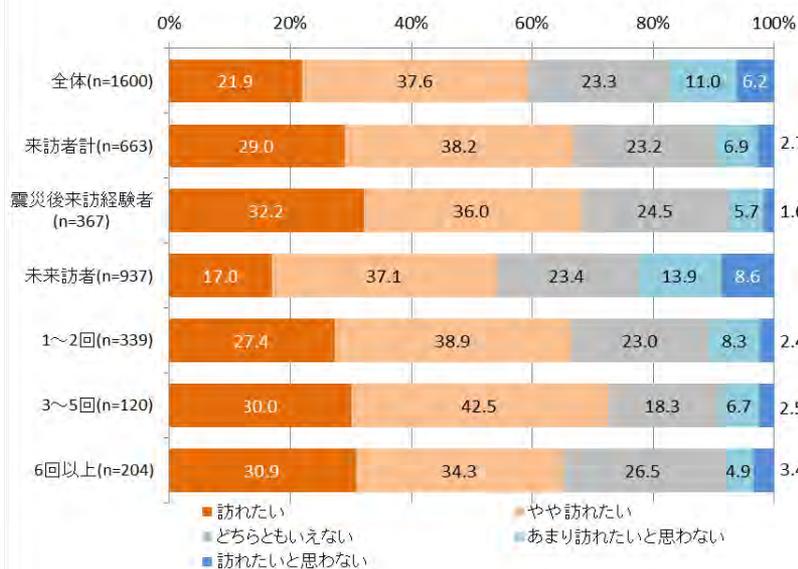
石巻市の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後に石巻市に対し来訪意向を示した人は全体の59.5%、「訪れたい」と積極的に評価している人は21.9%となっており、居住エリア別の傾向に大きな差は見られない。

石巻市の来訪経験者では7割が意向を示しており、未来訪者の意向を大きく上回っている。

【来訪意向／居住エリア別】



【来訪意向／来訪経験・頻度別】



【来訪意向／居住エリア別・性×年代別】

	首都圏		北関東		東北		宮城		
	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	
全体	18.8	55.8	21.0	60.3	24.5	62.8	23.1	59.4	
男性	20代	25.0	65.0	20.0	60.0	25.0	67.5	8.0	56.0
	30代	27.5	75.0	17.5	60.0	15.0	50.0	18.2	52.7
	40代	10.0	35.0	22.5	55.0	22.5	57.5	20.0	45.0
	50代	17.5	55.0	35.0	65.0	12.5	57.5	12.5	57.5
	60代	17.5	50.0	17.5	55.0	30.0	57.5	30.0	57.5
女性	20代	17.5	55.0	20.0	75.0	27.5	77.5	22.5	70.0
	30代	22.5	67.5	22.5	52.5	30.0	67.5	32.5	70.0
	40代	17.5	47.5	22.5	47.5	30.0	67.5	32.5	70.0
	50代	22.5	55.0	12.5	62.5	22.5	62.5	30.0	52.5
	60代	10.0	52.5	20.0	70.0	30.0	62.5	25.0	62.5

※ 全体を5%以上上回る値

※各エリアn=400 性×年代別40s (ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

石巻来訪経験

石巻来訪回数

## (1) 石巻市／主要コメント

- ☞ 自由回答を概観すると、説明文と写真による情報提供で石巻市に対する興味度が増し、来訪意向が喚起されたとするコメントが多く見られた。
- ☞ 女性層では「田代島（猫の島）」、男性層では「石ノ森萬画館」に関するコメントが比較的多く見られる。

### 主要コメント

- ⊕ 猫の島はメディアでもよく取り上げられているので実際にみてみたい。アクセス方法が容易ならぜひ足を運んでみたい場所。（首都圏20代女性）
- ⊕ 田代島に行きたい。美味しいものをたくさん食べたい。海がきれいで見どころが多そうなので、ゆっくり観光してみたいです。（首都圏40代男性）
- ⊖ 海産物は新鮮でおいしそうだが、ほかに魅力的な観光資源がないため。（首都圏40代男性）
- ⊕ 以前より興味があったが、観光スポットがいくつかあるようなので訪れてみたいと思った。（北関東20代男性）
- ⊕ 動物たちと触れ合える場所や自然が多い点が魅力的。（北関東20代女性）
- ⊖ 海産物が美味しそうだと思うが、特に現地まで行かかと言うと、そこまで魅力を感じない。（北関東60代女性）
- ⊕ 石ノ森漫画館に一度は行きたいと思っているから。（東北40代女性）
- ⊖ だいたい知っている内容で、一番の推しているものが石ノ森章太郎となると、そこまで魅力を感じれない。海鮮丼は美味しいし、食べたいとは思う。（東北30代男性）
- ⊖ 興味はあるが、住んでいるところからかなり遠いので。（東北60代女性）
- ⊕ 猫が好きなので猫島に興味があります。食べ物もおいしそうで、観光も食事もしめそうという印象を持ちました。（宮城20代女性）
- ⊕ 子供が小さい頃に行ったら経つので、また新たな魅力がたくさん生まれているのを知り、興味がわいた。（宮城50代女性）
- ⊖ いずれまた訪れると思うが他にも行きたいところがあるので順位的に低いと思う。（宮城60代女性）
- ⊖ 前に行ったことがあるので、一通り回ったのでもういいかなと思った。（宮城50代男性）

## (2) 東松島市

日本三大溪の一つである嵯峨溪は、太平洋の荒波と風雨が長い年月をかけて創り上げた、白さが特徴的な、彫刻のような奇岩が立ち並ぶ絶景ポイント。シーカヤックによる洞窟巡りがお勧めです。奥松島遊覧船に乗れば間近から見上げる奇岩の大迫力と、地元船長による親しみある解説が楽しめます。

奥松島まで来たら一度は登ってほしい大高森は、遊覧船乗り場から徒歩で15分ほど登ったところにある、宮戸島から日本三景の松島を一望できる絶景スポット。美しい松島湾と広大な太平洋を一望できる360°の大パノラマが楽しみ、夕焼けに染まる松島湾は言葉にならないほど幻想的です。

航空自衛隊松島基地は、航空自衛隊唯一のアクロバットチームであるブルーインパルススのベース基地で、震災前の航空祭では毎年10万人が訪れていました。市内上空や基地内でブルーインパルススの機体や訓練を間近で見学することができます。大空のキャンパスにスモークアートを描きながら様々な隊形を成す飛行訓練は一見の価値があります。

ディスカバリーセンターは、日本初となる科学地球儀の展示施設で、アメリカ海洋大気庁（NOAA）から送られる人工衛星などのデータを直径約1.7mの球体にプロジェクターで映し出しており、地球儀を通して地球や惑星の様子をよりリアルに知ることができます。科学地球儀は、海外には110か所以上に設置されていますが、日本ではここでしか見ることができません。

また、東松島市には7つの漁港があり、皇室に何度も献上された実績を持つ一級品の海苔が有名なほか、自然豊かな環境が育んだ濃厚な牡蠣など、季節によって変わる様々な旬の海鮮が堪能できるのが魅力です。

嵯峨溪

嵯峨溪シーカヤックでの  
洞窟めぐり

嵯峨溪 遊覧船



大高森からのパノラマ



松島基地

ブルーインパルス/アクロバット飛行



ディスカバリーセンター



海苔漁



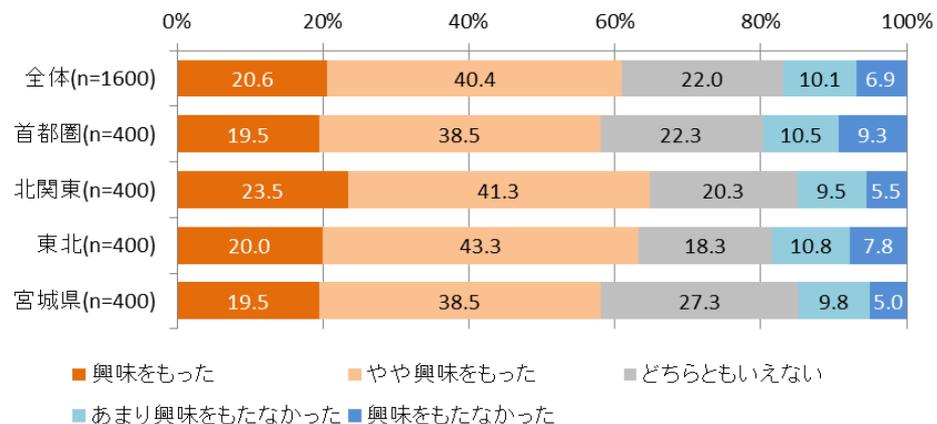
海苔の加工食品



## (2) 東松島市／興味度

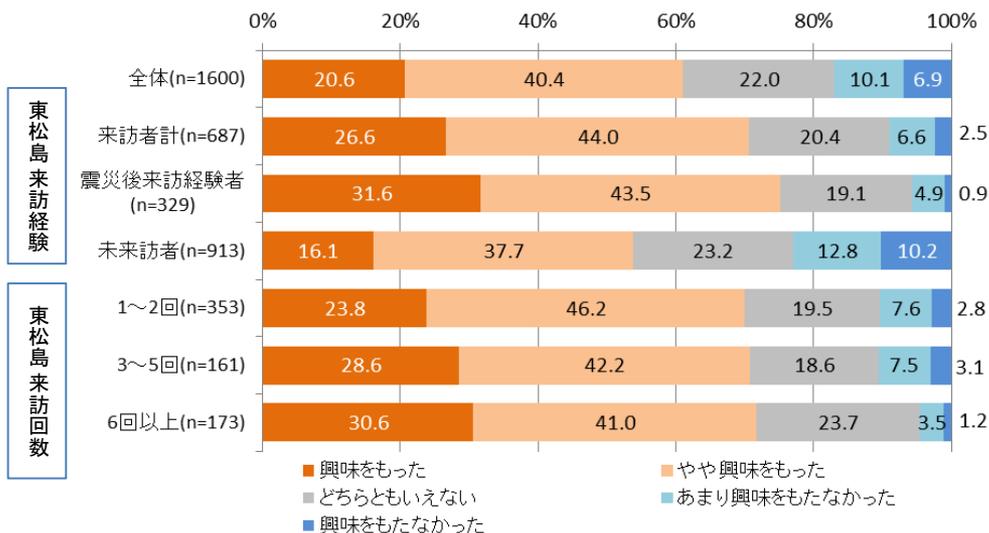
- 東松島市の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後  
に東松島市に対し興味を示した人は全体の61.0%、  
「興味を持った」と積極的に評価している人は20.6%と  
なっており、石巻市とほぼ同様の結果になっている。
- 対象者の居住エリア別の評価では大きな差は見られない。
- 震災後の東松島市来訪経験者は、75.1%が興味を持ったと  
しており未来訪者の評価を大きく上回っている。

【興味度／居住エリア別】



【興味度／来訪経験・頻度別】

【興味度／居住エリア別・性×年代別】



	首都圏		北関東		東北		宮城		
	興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計	
全体	19.5	58.0	23.5	64.8	20.0	63.3	19.1	58.0	
男性	20代	22.5	67.5	25.0	72.5	15.0	57.5	8.0	52.0
	30代	25.0	60.0	25.0	52.5	10.0	45.0	20.0	52.7
	40代	12.5	45.0	22.5	60.0	22.5	57.5	12.5	45.0
	50代	17.5	57.5	30.0	70.0	10.0	57.5	17.5	57.5
	60代	17.5	60.0	20.0	62.5	20.0	67.5	22.5	55.0
女性	20代	17.5	40.0	27.5	72.5	27.5	77.5	20.0	65.0
	30代	27.5	77.5	30.0	70.0	25.0	75.0	27.5	65.0
	40代	17.5	45.0	17.5	52.5	27.5	65.0	22.5	57.5
	50代	22.5	65.0	17.5	70.0	20.0	60.0	12.5	65.0
	60代	15.0	62.5	20.0	65.0	22.5	70.0	27.5	65.0

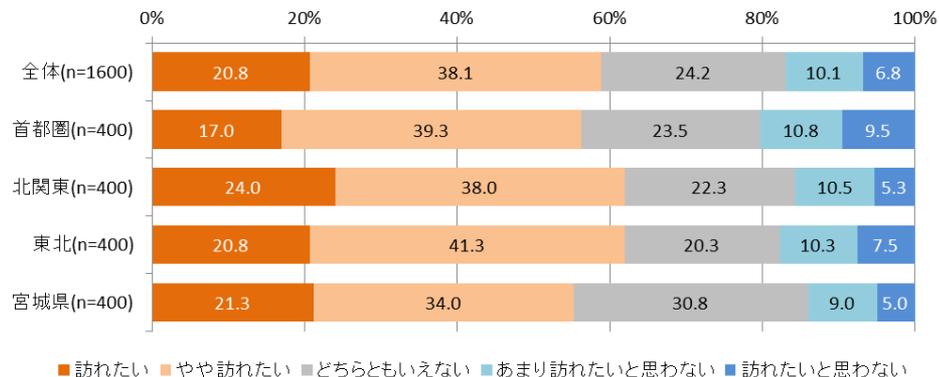
※ 全体を5%以上上回る値  
※ 各エリアn=400 性×年代別40s  
(ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

## (2) 東松島市／来訪意向

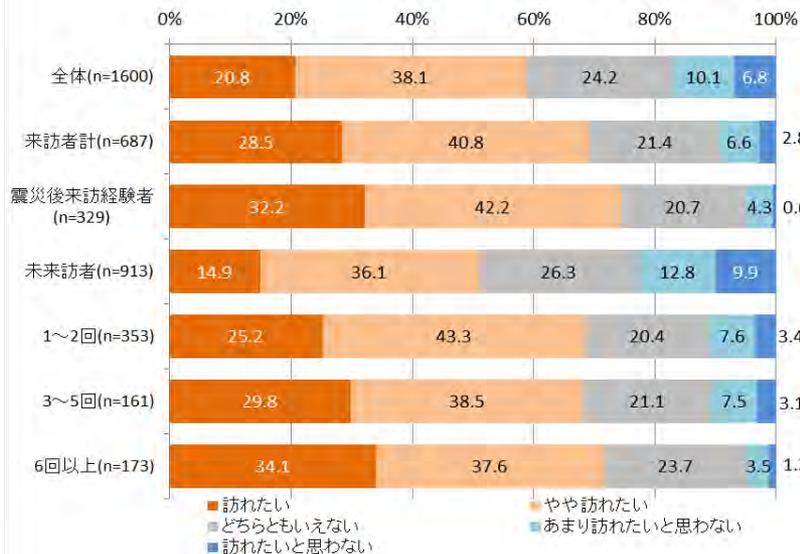
東松島市の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後に東松山市に対し来訪意向を示した人は全体の58.9%、「訪れたい」と積極的に評価している人は20.8%となっており、居住エリア別の傾向に大きな差は見られない。

東松島市の来訪経験者では7割が意向を示しており、未来訪者の意向を大きく上回っている。

【来訪意向／居住エリア別】



【来訪意向／来訪経験・頻度別】



【来訪意向／居住エリア別・性×年代別】

		首都圏		北関東		東北		宮城	
		積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計
全体		17.0	56.3	24.0	62.0	20.8	62.0	21.2	55.2
男性	20代	22.5	60.0	25.0	72.5	15.0	62.5	12.0	52.0
	30代	27.5	60.0	25.0	55.0	10.0	50.0	14.5	54.5
	40代	7.5	42.5	25.0	60.0	22.5	57.5	17.5	40.0
	50代	15.0	57.5	32.5	65.0	17.5	55.0	17.5	50.0
	60代	15.0	62.5	20.0	52.5	25.0	65.0	22.5	55.0
女性	20代	12.5	37.5	25.0	65.0	22.5	65.0	22.5	57.5
	30代	20.0	80.0	30.0	60.0	17.5	70.0	35.0	65.0
	40代	15.0	42.5	22.5	52.5	30.0	60.0	22.5	55.0
	50代	22.5	60.0	17.5	70.0	17.5	60.0	20.0	57.5
	60代	12.5	60.0	17.5	67.5	30.0	75.0	27.5	65.0

※ 全体を5%以上上回る値

※各エリアn=400 性×年代別40s (ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

東松島来訪経験

東松島来訪回数

## (2) 東松島市／主要コメント

- ☞ 自由回答を概観すると、自然の豊富さ、シーカヤック等のアクティビティ、宮城県以外での認知率が低いブルーインパルスに興味を示すコメントが多く見られた。
- ☞ 一方、他の地域との差があまり感じられないというコメントも見られる。

### 主要コメント

- ⊕ カヤックの洞窟めぐりが気になる。普段とは違う体験が出来そう。(首都圏20代女性)
- ⊕ ブルーインパルスを見てみたい。松島の景観を楽しみたい。(首都圏30代女性)
- ⊖ 松島の美しい自然は、一度見ているので、十分だから。(首都圏60代男性)
- ⊕ 単なる観光地だけでなく、学習したり体験したりできるところがあり、新たな刺激が感じられそう。(北関東50代女性)
- ⊕ 美しい場所なのは以前から知っていたが、訪れていない場所もあるから。(北関東50代男性)
- ⊖ 一回行ったので再度行かなくてもいいから。(北関東30代女性)
- ⊕ シーカヤックや遊覧船も魅力的だし何よりブルーインパルスが見れるなら訪れたい。(東北20代女性)
- ⊖ シーカヤックやディスカバーセンターなど、子供が出来たら連れて行ってあげたい。(東北20代男性)
- ⊖ 渓流や体験等、「あえてここ」と言うものが薄いような気がする。(東北50代男性)
- ⊕ 忘れていたこともあるし、今は変わっているところもあるので近いうちにいつてきたい。(宮城30代男性)
- ⊕ 海産物が好きなので、漁港の多いところが魅力。(宮城40代女性)
- ⊖ 昔から馴染みのある観光地なので、あえて興味を引かれるものはなかった。(宮城20代女性)

### (3) 女川町

世界有数の好漁場である女川の海は、生物多様性の宝庫といわれます。

女川駅から1分、駅と女川港を結ぶ商業施設「シーパルピア女川」は、海を見ながら日常の生活と非日常（観光など）の交流が生まれる場所として2015年12月に開業しました。様々なイベントの開催はもちろん、ミニスーパーや小売店、女川の味を堪能できる飲食店など27店舗が出店、隣接するハマテラスでは、海の景観を眺めながら、「食べる・触れる」を満喫することができる8店舗が軒を連ねます。

また、行政や民間企業が参画する女川ブランディングプロジェクトの一環である「あがいんステーション」では、ホタテやカキなどの水揚げから出荷作業、試食などの体験ができる「あがいんキッチン」が併設されており、地場産品を販売する「あがいんプラザ」は、多くのお客様で賑わいを見せています。

女川町は牡蠣やホタテ、銀ザケなどの養殖も盛んで、世界三大漁場のひとつ金華山沖から水揚げされる魚の種類も豊富です。中でも女川町は全国でトップクラスのサンマの水揚げ高を誇り、秋になると、町内の飲食店でいろいろな種類のサンマ料理を味わうことができます。また、女川名産の海鮮等を使い、各店が趣向を凝らした海鮮丼は、お店ごとに個性溢れ、様々な味が楽しめます。そして、女川が一大産地となっている「ホヤ」は、味覚の基本要素がすべて揃った珍しい食材。甘味・塩味・酸味・苦味・旨味を一度に感じるため、夏の旬の時期にぜひ一度味わっていただきたい一品です。

シーパルピア女川



シーパルピアで見る初日の出



サンマの競り風景



銀鮭



お店ごとに趣向をこらした女川どんぶり



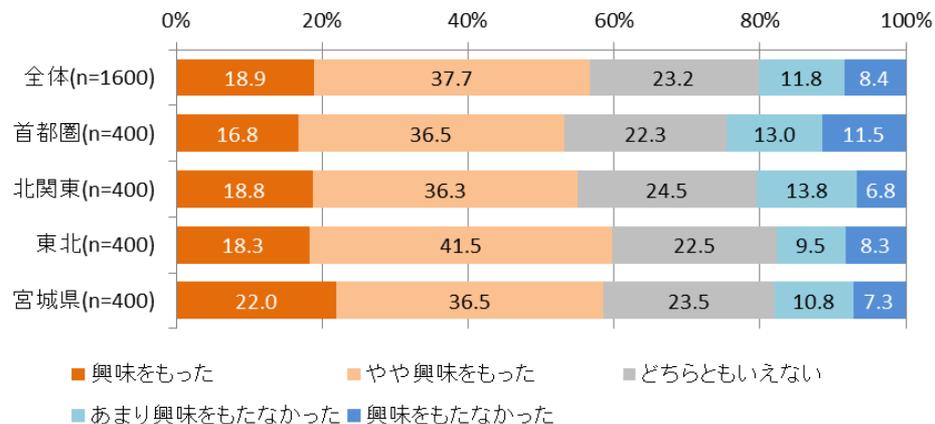
ホヤ



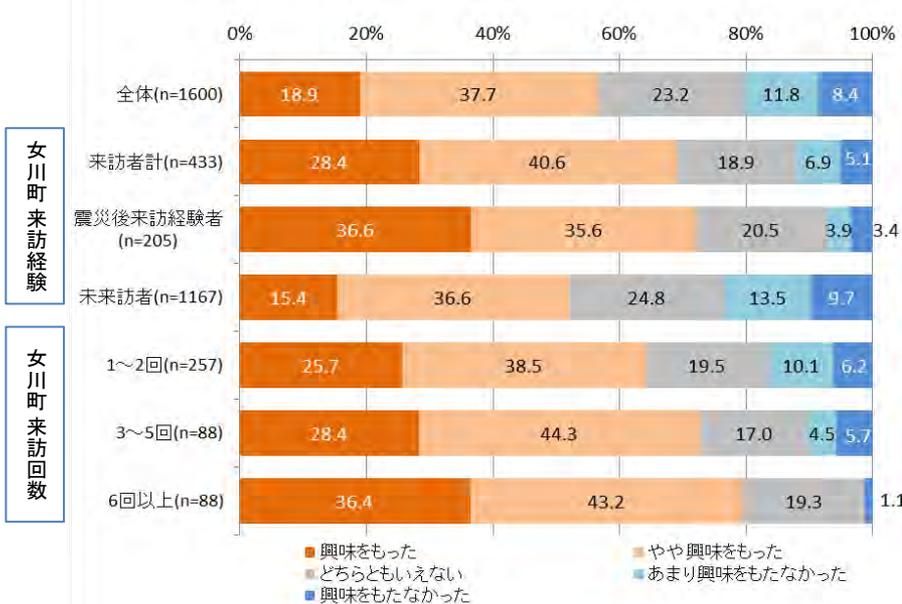
### (3) 女川町／興味度

- ☞ 女川町の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後に女川町に対し興味を示した人は全体の56.6%、「興味を持った」と積極的に評価している人は18.9%となっている。
- ☞ 震災後の女川町来訪経験者は、69.6%が興味を持ったとしており、36.6%と多くが積極的に評価している。

【興味度／居住エリア別】



【興味度／来訪経験・頻度別】



【興味度／居住エリア別・性×年代別】

		首都圏		北関東		東北		宮城	
		興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計	興味有	興味有計
全体		16.8	53.3	18.8	55.0	18.3	59.8	21.7	58.9
男性	20代	27.5	60.0	25.0	65.0	12.5	70.0	12.0	56.0
	30代	22.5	65.0	20.0	57.5	10.0	55.0	20.0	45.5
	40代	7.5	37.5	27.5	50.0	10.0	52.5	20.0	57.5
	50代	15.0	47.5	20.0	62.5	12.5	55.0	15.0	65.0
	60代	17.5	50.0	20.0	45.0	20.0	52.5	30.0	62.5
女性	20代	25.0	45.0	17.5	70.0	20.0	67.5	22.5	57.5
	30代	12.5	72.5	17.5	47.5	17.5	67.5	25.0	65.0
	40代	12.5	45.0	17.5	42.5	25.0	52.5	25.0	57.5
	50代	17.5	57.5	5.0	47.5	25.0	62.5	27.5	65.0
	60代	10.0	52.5	17.5	62.5	30.0	62.5	20.0	57.5

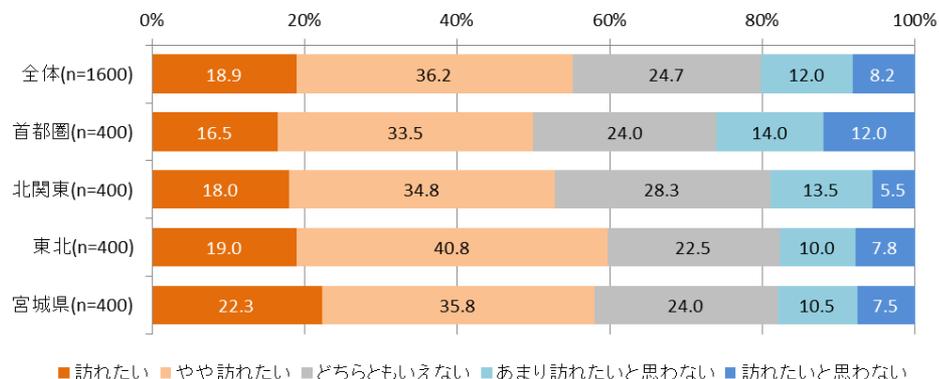
※    全体を5%以上上回る値  
 ※各エリアn=400 性×年代別40s  
 (ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

### (3) 女川町／来訪意向

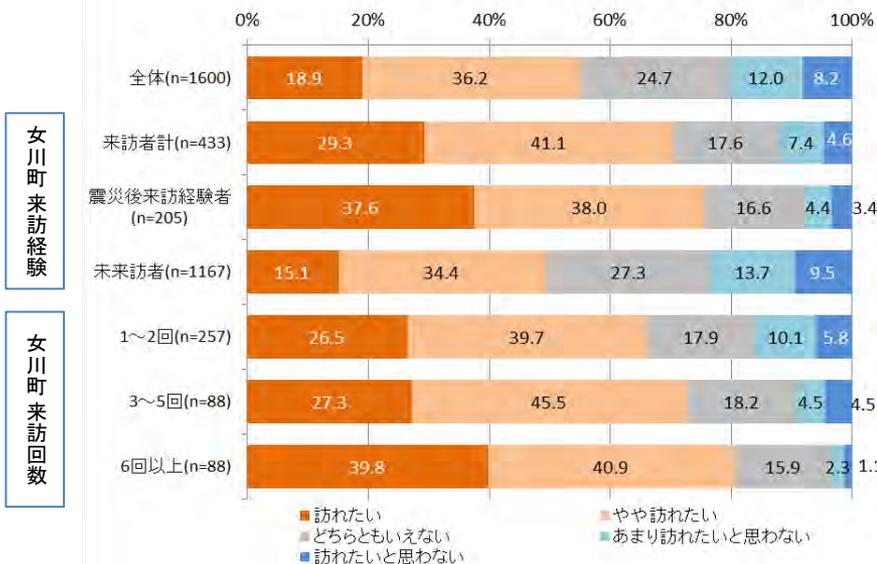
☞ 女川町の主要な観光資源の説明文、写真を提示した後、女川町に対し来訪意向を示した人は全体の55.1%、「訪れたい」と積極的に評価している人は18.9%となっており、居住エリア別の傾向に大きな差は見られない。

☞ 女川町に来訪経験者では7割が意向を示しており、震災後の来訪経験者では37.6%と多くが積極的な意向を示している。

【来訪意向／居住エリア別】



【来訪意向／来訪経験・頻度別】



【来訪意向／居住エリア別・性×年代別】

		首都圏		北関東		東北		宮城	
		積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計	積極的意向	意向者計
全体		16.5	50.0	18.0	52.8	19.0	59.8	21.9	58.4
男性	20代	25.0	60.0	17.5	72.5	15.0	62.5	8.0	52.0
	30代	25.0	60.0	20.0	55.0	10.0	50.0	16.4	54.5
	40代	7.5	42.5	25.0	60.0	15.0	57.5	22.5	40.0
	50代	15.0	57.5	27.5	65.0	12.5	55.0	15.0	50.0
	60代	15.0	62.5	17.5	52.5	22.5	65.0	35.0	55.0
女性	20代	15.0	37.5	12.5	65.0	22.5	65.0	20.0	57.5
	30代	20.0	80.0	15.0	60.0	17.5	70.0	22.5	65.0
	40代	12.5	42.5	17.5	52.5	25.0	60.0	27.5	55.0
	50代	20.0	60.0	7.5	70.0	22.5	60.0	35.0	57.5
	60代	10.0	60.0	20.0	67.5	27.5	75.0	17.5	65.0

※ 全体を5%以上上回る値

※ 各エリアn=400 性×年代別40s (ただし宮城のみ男性20代25s、男性30代55s)

### (3) 女川町／主要コメント

- ☞ 自由回答を概観すると、海鮮物に関する好意的コメントが多く見られた。
- ☞ ネガティブなコメントとしては、他の地域との違いを感じられないこと、アクセスの悪さ、原発の影響を心配するコメントなども見られるが、「復興をこの目で確かめ、実際に行くことで応援をしたい」というコメントも多く見られた。

#### 主要コメント

- ⊕ 女川どんぶりがおもしろい！全体的に海産物を売りにしているようなのでどのような食事が楽しめるか気になる。(首都圏30代女性)
- ⊕ 女川町は行ったことはないが以前から名前は知っているし新鮮な魚介類を味わってみたい。(首都圏50代男性)
- ⊖ 海の幸のグルメは美味しそうだが漁場だけではわざわざ旅行で訪れるほど魅力が物足りないから。(首都圏40代男性)
- ⊖ どうにもこうにも行くのに面倒なところだから。最も行きたい街からは遠すぎるのと不便だから。(首都圏40代女性)
- ⊕ シーバルピアから見る初日の出や夕日を堪能してみたい。また、なかなか見ることのできない漁業市場のセリの風景も見てみたい。(北関東50代女性)
- ⊕ 震災の時の印象があまりよくなかったが、震災後の町を旅してみたくなった。(北関東60代男性)
- ⊖ 漁業が盛んな地域なのだと知る事ができたが宿泊施設や交通の便がわからず行ってみようとは思えない。(北関東20代女性)
- ⊕ 観光ももちろん、復興に向けて取り組んでいる現在の状況を自分の目で見たいと思った。(東北30代女性)
- ⊕ 女川には行ったことがないので、行ってみたい。女川を目的にというよりは、松島のついでに寄ってみようという感じになりそう。(東北40代男性)
- ⊖ 海鮮が魅力的だが女川でなくても食べられそうだから。(東北30代男性)
- ⊕ 震災後4年経ってから行きました。他の地域に比べて復興が早く、復興以前より賑わっていました。シーバルピア等の新しく作られた施設は観光客が訪れても利用しやすくなっていました。(宮城30代男性)
- ⊕ 新鮮でおいしい海産物を食し、購入して復興を応援したい。(宮城60代男性)
- ⊖ 女川は仙台からは遠い。海鮮が魅力的なのは分かるが、わざわざそれだけのために行く気にはなれない。(宮城30代女性)